

単元名：外国語を学ぶ意味と目標を考える									
科目名	韓国語	作成日	－		作成者	プロジェクトメンバー			
学年／年次	－	クラス人数	－		使用教科書と課	－			
話題分野	ことば	言語レベル	4		必要時間数	12時間			
Ⅰ 単元目標									
ある程度進んだ韓国語の学習の目的を振り返るために、日韓の高校または大学等で外国語を学んでいる人にアンケートを依頼し、学習状況や外国語を学ぶ意味を調査し、自分たちにとっての外国語を学ぶ意味や目的を再度、考えることができる。				言語	文化	グローバル社会	学習者	教室外	他教科
			わかる						
			できる						
			つながる						
言語領域			文化領域			グローバル社会領域			
◆外国語学習に関するアンケートを作成し、依頼することができる。 ◆アンケート結果を集約・分析することができる。 ◆ポスターの内容を口頭で発表することができる。 ◆他のグループが作ったポスターを見たり、発表を聞き、意見交換することができる。 ◆日本の韓国語教育、韓国の日本語教育もしくは英語以外の外国語教育について書かれた文章を読み、要約することができる。			◆日韓のお互いの言語もしくは英語以外の外国語を学習している地域、学年、学習量などについて比較することができる。 ◆必須外国語と第2外国語という位置付けの科目について、学習状況の相違を比較することができる。 ◆習いたいことばとその動機、方法、学習状況などを、比較することができる。 ★学習者のコミュニケーション能力レベルに応じて、日本語の助けを借りて行ってもよい。			◆教育、外国語教育が社会、人々に現代社会でどのような影響を与えるかを知る。(知識理解) ◆グループ内またはグループ間で協力してアンケート依頼をし、情報を収集する。(協働) ◆アンケート結果やレポートで収集した情報をグループで分析する。(高度思考、情報活用) ◆他グループのポスター発表も参考にし、自分たちにとっての外国語学習の意味と目的について考え、意見を交換することができる。(高度思考) ◆パソコンやプロジェクター等を使ってポスター発表することができる。(情報活用) ◆自分たちの取り組みの成果を後輩に伝え、外国語学習の意義の共有を図り、有効なアドバイスを与えることができる。(社会貢献)			
コミュニケーション能力指標	【ことば】 3-a. 学んでいる言語の学習でおもしろいことや難しいところなどを、理由を含めて、書くことができる。 4-f. 互いのことばの教育について書かれた文章を読み、意見交換できる。 4-h. グローバル化した社会のなかで、外国語を学ぶ意味を考え、意見交換できる。								
	★言語領域の「できる」の目標を設定する際に参照した指標。他の領域の目標設定とも連動している。 数字は【言語レベル指標表番号】を表示している。								

Ⅲ 学習活動と評価	
ブレコミニカティブ活動（語彙・表現習得活動）	学習を助けるための評価（形成的評価）
◆自分の韓国語学習の当初の動機や、学習してからの面白いこと難しいことを箇条書きにして、リストにして発表する。【3-a】 ◆教師の協力を得ながら、日本の英語以外の外国語教育や韓国の日本語もしくは英語以外の外国語教育について書かれたものを読む。【4-f】 ★【 】内は対応するコミュニケーション能力指標	◆学習の動機、学習を進めるなかでの気づき(楽しさ・難しさ等)を箇条書きにして、リストにまとめる。(情報量、内容の豊かさ、的確さなど) ◆日韓の外国語教育について書かれたものの要約レポートを作成する。(適度な情報量、表記の正確など)
コミニカティブ活動（学習シナリオ）	
<場面状況> 韓国語クラスでは、韓国語学習がある程度進んだ段階で、その学習の目的をもう一度振り返り、自分たちにとっての外国語を学ぶ意味を再度、考えるために、日韓の高校または大学等で外国語を学んでいる人にアンケートを依頼したり、外国語学習について書かれたものを読んで、外国語学習の状況や学ぶ意味や目的をポスター発表し意見交換することになった。 <活動の流れ> グループに分かれ、まず自分たちが韓国語学習を始めた当初の動機や、学習を進めてきた中での楽しさ・難しさ等をリストアップし、発表し合う。 他の学校や韓国の生徒たちはどうなのかを調べるためのアンケートを作成し、アンケートの依頼の仕方を考え、手紙やメール、電話等を利用してアンケートを依頼し、回収する。 アンケート結果を集約しながら内容を分析する。また、教師の手助けを借りながら、日本の英語以外の外国語教育について書かれたものや、韓国での外国語教育について書かれたものを読み、その内容を要約しながら大まかな歴史や状況を把握する。アンケート結果の分析とレポートの要約を整理し、パソコンやプロジェクター等を使ってポスター発表する。アンケート結果、発表したポスターの内容、自分たちの意見をまとめて、アンケートに協力してくれた学校に送り、読んでもらう。 他のグループの発表も参考にしながら、外国語学習について意見を交換し、その意味と目的について考えを深める。外国語学習の助けになるアドバイスを考え、機会あるごとに後輩たちに伝える。	
<目標達成度を測る全体的評価(総括的評価)> ◆グループに分かれて、日韓の高校または大学等で英語以外の外国語を学んでいる人にメールや手紙、電話等で依頼する。(表現の正確さ、丁寧さなど) ◆回収したアンケートを回収・集約して、分析する。(作成したアンケートの内容、回収率・量、集約結果の分析など) ◆アンケート結果やレポートで収集した情報をもとに、パソコンやプロジェクター等を使ってポスター発表し、自分たちの学習目標を再度考え、意見交換する。(発表のわかりやすさ、聞き取りやすさ、発表の仕方や工夫、意見交換時の質疑応答力、積極性、気づきや創造性など)	
<使用教材・教具> アンケート作成用紙、PCなど	
教室外(人・モノ・情報)との連繋	他教科の内容との連繋
日本の英語以外の外国語教育、韓国の日本語もしくは英語以外の外国語教育について書かれたもの 韓国の交流校・外国語高校や大学、韓国語等のクラスのある日本の高校や大学	他の言語教育、情報処理(メール、ポスター発表時のPCの操作)